

ASC認証牡蠣



南三陸町のラムサール条約湿地に登録された志津川湾では、国内初のASC認証を取得したマガキの養殖が盛んに行われています。ASC認証とは、自然や資源保護に配慮し、安全で持続可能な養殖事業のみが取得できる国際認証制度です。県漁協志津川支所と戸倉出張所の生産者が育てるマガキは、養殖密度を減らすことで、より多くのミネラルを吸収します。1年という短い期間で出荷が始まるため、フレッシュな味わいとクリーミーな食感が特長で、10月から6月までは生でも食べられます。漁師さんが愛情を込めて育てたカキをぜひご賞味ください。

問 南三陸町農林水産課 ☎0226(46)1378



第20回花山雪っこまつり



栗原市花山で、さまざまな雪遊びを楽しめるお祭り「花山雪っこまつり」が開催されます。今回で20回目となるこのイベントでは、スノーモービル乗車体験、そり・チューブ滑り、スノーシュー体験、雪上ドッジビーなど、雪に直接触れて楽しめるイベントが盛りだくさんです。雄大な自然の中で、雪遊びを楽しんでみませんか。

※積雪状況や天候などにより、プログラムが変更になる場合があります。



日 2月1日(土)・2日(日)
午前10時～午後3時
所 国立花山青少年自然の家
問 花山雪っこまつり実行委員会
(国立花山青少年自然の家)
☎0228(56)2311

【期間限定】 焼きがき小屋



豊かな自然と長い養殖の歴史で培った技術によって、身が大きく濃厚なカキが60分間食べ放題。施設近くでは奥松島遊覧船も運航していますので、ぜひ併せてお楽しみください。

日 2月頃まで
※カキの収穫状況により開催時期が変更になる場合があります。
所 あおみな内
(東松島市宮戸字川原5-1)
問 奥松島遊覧船案内所
☎0225(88)3997

豊里駅前 冬の蛸通り



JR陸前豊里駅前周辺の街路樹がイルミネーションで彩られます。ささやかな光は「蛸」のように、家路を急ぐ人々の心に灯り、今ではすっかり冬の風物詩となりました。優しい冬の蛸の光、大切な方とぜひ訪れてみてください。

日 1月31日(金)まで
午後5時～9時
所 JR陸前豊里駅前
問 豊里駅前冬の蛸通り実行委員会
☎0225(76)3274

スノーファンタジー @やくらい冬まつり2025



やくらい高原を会場に、スノーシュー・雪上バナナボートのアウトドアスポーツ体験や雪壁アートなど、冬ならではの雪遊びができる加美町の冬のイベントです。今年は「かみっ子雪あかり」と「プチ花火」を同時開催し、子どもから大人まで一日中楽しめます。

日 1月25日(土)
午前10時～午後8時
所 やくらい地区
問 スノーファンタジー@やくらい
実行委員会(加美町商工観光課内)
☎0229(63)6000

ひなの郷せんなん



仙南地域では、1月下旬から木製雛人形の「こけしびな」や歴史ある「享保びな」の展示など、特色あるひな祭りイベントが各地で開催されます。大河原地方振興事務所では、それらのひな祭りイベントを「ひなの郷せんなん」として一体的にPRしています。2月からひな祭りイベント開催施設などを巡るスタンプラリーも実施しますので、併せてお楽しみください。

問 大河原地方振興事務所
☎0224(53)3182



冬の風物詩 せり鍋



©名取市観光物産協会

令和6年3月にGI制度に登録された「仙台せり」は県内産の約7割が名取市で生産されているブランドです。根っこの部分まで丸ごと食べられるのが特長で、10月から3月は「せり鍋」で食べるのがお薦めです。葉・茎・根のそれぞれ違った味や食感を味わえます。シャキシャキとした歯ごたえと豊かな風味をぜひご堪能ください。

問 名取市商工観光課
☎022(724)7149



7つの地域から 虹メー



凡例

日 日時、期間 人 定員、募集人数
所 場所、会場 費 費用、料金 問 問い合わせ